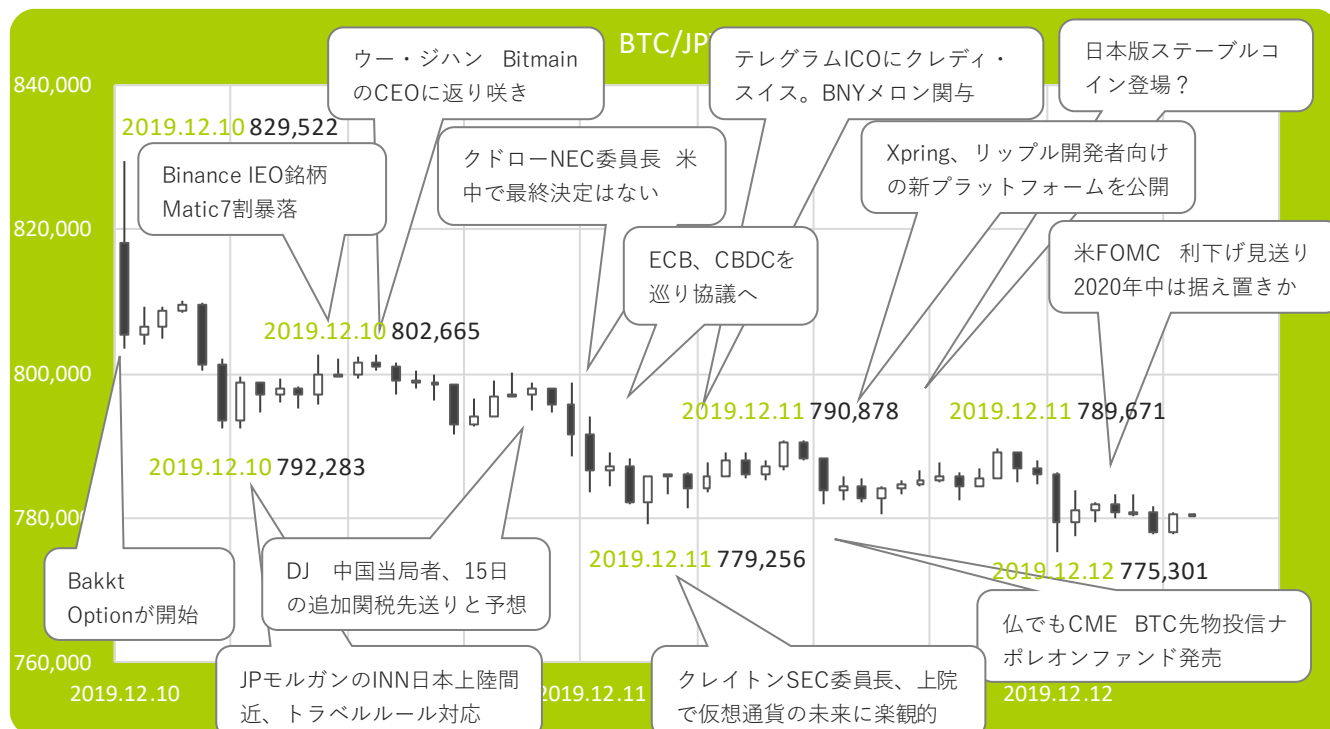


## 【マイペースでじり安のビットコイン、本当に買い手は不在か？】



通貨	BTC	ETH	XRP	BCH	LTC
価格	778,150	15,569	24.1	22,489	4,755
前日比	▼0.8%	▼1.7%	▼0.5%	▼0.1%	▼1.3%

## Review

### マイペースのじり安

昨日のBTC相場は上値の重い展開。狭いレンジで動意の薄い推移だったが、ジリジリとレンジを切り下げてきており地合いの悪さが確認された格好。7500ドル近辺でもみ合い推移していたが、反発力に乏しくジリジリと値を下げ続けていたBTC相場だが、その後も上値を80万→79万と切り下げ、下値も79万→78万円→77万円と小幅に切り下げている。注目の米FOMCでは予想通り金利は据え置かれ、声明文にもほぼ変更はなかったが、FEDメンバーによる金利予想（ドットチャート）では2020年中の据え置きが示唆されたことを市場は利上げもないと解釈したかドル売りで反応、金価格も大きく上昇したがBTC相場は殆ど反応せず。先日、CMEのBTC先物ファンドが米SECで承認、8日のアジア初のBTC投信が香港で登場したのに続き、仏でもCME先物対象の投信が登場、クレイトンSEC委員長が上院で仮想通貨にポジティブな発言をしたが影響は限定的だった。

## Outlook

### 買い手不在？

本日のBTC相場は底値を探る動きを予想する。このところ目立った売り材料もない中、レンジを切り下げてきていたが、昨日はどちらかといえば買い材料が多かったのに拘わらずジリジリと値を下げている、買い手不在を印象付けた格好か。先週のショートカバーの記憶も薄れ、下値警戒感も弱まっており、いつ下値をトライしても不思議はない。しかし、市場ではあまり意識されていないが、投資家向けの投信が各国でローンチされており、実は買いは潜んでいる。本日の英総選挙は保守党優勢の予想、ECB理事会ではCBDCが議論される模様だ。

### 著作権表示©2019 FXcoin 株式会社

本レポートは一般的な情報提供を目的に作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。レポート内のいかなる情報又は意見も、仮想通貨の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。本レポートは信頼できるとされる情報に基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではありません。本レポートは予告なしに内容が変更されることがあります。本レポートは著作物であり、著作権法により保護されております。当社の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家へ配布することはできません。